

第8回 鎌倉のごみ減量をすすめる会全体会の概要

日 時 平成 27 年 3 月 26 日(木) 18:30～19:00

場 所 鎌倉市役所 本庁舎 第一委員会室

出席者 会 員 13 名

鎌倉市

石井環境部長、小池環境部次長兼ごみ減量・資源化推進担当担当課長
谷川資源循環課担当課長、内海資源循環課担当課長、

谷田ごみ減量・資源化推進担当担当課長補佐、大高ごみ減量・資源化推進担当
担当職員

配布資料 ・ 第8回 鎌倉のごみ減量をすすめる会全体会次第

・ 生ごみ減量チーム平成 26 年度活動総括及び平成 27 年度活動方針

・ 広報チーム平成 26 年度活動総括及び平成 27 年度活動方針

議 題 1. 各個別行動チームの活動経過報告及び来年度活動計画

(1) 生ごみ減量チーム

(2) 発生抑制チーム

(3) 広報チーム

2. 平成 27 年度代表及び副代表の選任

3. その他

主な内容

開会后、平成 27 年度代表及び副代表の選任を行った後、各個別行動チームの活動経過及び来年度活動計画の順に協議又は報告を行った。

1. 各個別行動チームの活動経過報告及び来年度活動計画

(1) 生ごみ減量チーム

長期的には産官学が一体となった京都市ごみ減量推進会議のような組織にできないか一年ほど前から模索してきたが、当面の目標として、三鷹市のように市と市民活動団体が一緒になり企画や行動を含めて協働しながら進める運営を念頭に置いてきた中で、個別行動チームの垣根を越えた作業を心がけてきた。

来年度もより協働の度合いを強めていきたいとのことだった。

詳細は資料のとおり。

(2) 発生抑制チーム

平成 26 年度は、スーパーのレジ袋削減及び店頭回収の実施状況の調査や、イベントにおける使い捨て容器の削減について検討し、市に提言した。

店頭回収については鎌倉ごみ減量通信平成 27 年 4 月号に掲載され、ホームページでも公開されるとのことであるから、一定の成果を感じている。

平成 27 年度については、スーパーでの調査をもとに事業者とのコミュニケーションの場を設けていくことを目指したい。

(3) 広報チーム

平成 26 年度は、ホームページの運営の他、他チームの支援として各イベントでの設営を行ったこと、5374.jp の鎌倉版の試作や FixMyStreet の利用可能性などを検討した。

平成 27 年度は、引き続き情報発信を行っていく他に、ホームページのサーバーを KCN からの無償提供を受けているものの、課題があるため平成 28 年度以降は確約できない状況であることから、平成 28 年度予算に計上可能か夏頃までに市と相談したい。

また、引き続き、生ごみ減量チーム及び発生抑制チームのバックアップを進めていきたい。

詳細は資料のとおり。

2. 平成 27 年度代表及び副代表の選任

代表については高田さんの推薦が 4 件あり、高田さんが受けていただき、了承された。

副代表については鈴木さんへの推薦が 5 件あり、鈴木さんが受けていただき、了承された。

3. その他

事務局について、鈴木さんが副代表と兼務することが決定した。

以上